

第3回

第2次安城市市民協働推進計画策定のための 協働井戸端会議

2017.04.16.Sun

かわら版



安城市の地域課題を解決するための、
協働事業・取組のアイデアを話し合いました！

スタッフ含め参加者の総数は31名でした。

第3回 協働井戸端会議

日時：平成29年4月16日（日）13:30～
場所：安城市民交流センター 多目的ホール

【プログラム】

1. 開会・あいさつ
2. 本日のプログラム説明
3. 前回のふり返り
4. 地域課題の語り場 ～ワールドカフェ風～
5. グループワーク 協働事業のアイデア出し
6. 発表タイム
7. 事務連絡・閉会

【安城市の地域課題・問題点と協働の種(一例)】

健康	：安城市はまだ高齢化率は高くないけれど、将来の備えとして介護予防にしっかりと取り組もう。 ：日常的に取り組める運動として、ラジオ体操、ウォーキングなどを地域の人が協働して取り組めるように。
環境	：落ち葉の苦情が来るから樹木が早くに伐採される。街に緑は必要という講座をして理解者を増やそう。 ：AEDや防犯カメラをもっと増やせないだろうか。行政、町内会そして企業にも協力してもらって。
経済	：もうかる農業が必要である。市外から人を呼んでお金を落としてもらうような仕組みが必要。 ：駅前賑わいがほしい。鉄道を使って人が安城にやってくることを考える。安城にしかない個性をつくる。
きずな	：地元民と新しく来た人、外国人が知り合う、きっかけづくりが必要。キーパーソン、NPOが介在できれば。 ：外国人や子どもの貧困が問題化している。現実を見て“きずな”を考えていかないと意味がない。
子ども	：子どもが自然に集まってきて、遊べる場・機会を日常生活の中で見つけたい。 ：今の子どもたちは、自分たちが考えたことで遊ぶということが少ない。子どもが考えたことがやれるといい。

グループワーク 地域課題解決のための協働事業・取組のアイデア！

地域課題解決のための協働事業・取組のアイデアをみんなで出しました。



- テーマ 健康**（健康・医療、スポーツ） ★印は協働の対象
1. ラジオ体操の普及、高齢者と子どもの健康推進ラジオ体操（世代交流）
★町内会、子ども会、老人クラブ、企業、市（健康推進課）など
 2. ウォーキングの普及、ウォーキングイベント
★町内会、商工会、市民団体、市（健康推進課・スポーツ課）、施設管理者など
 3. 自転車活用の普及、電動自転車の普及、自転車マナーの普及、試乗会ほか
★市（都市計画課・市民安全課）、学校、警察、市民団体、自転車店など
 4. 健康マイレージの普及、医療費の削減ほか
★市（健康推進課）、市民団体、企業、病院、施設管理者など

- テーマ 環境**（環境、都市基盤（住環境・交通）、生活安全） ★印は協働の対象
1. あんくるバス路線の見直し、カーシェアリング ★市民、市（都市計画課）など
 2. 河川をきれいに ★市民団体、町内会、企業、市（環境都市推進課）など
 3. 環境自然体験型ふれあいの場 ★環境団体、市（環境都市推進課）など
 4. 監視カメラの普及 ★町内会、市（市民安全課）、企業
 5. 子どもの見守り（GPSによるシステムづくり） ★地域組織、民間企業など
 6. 原風景の保全 ★環境団体、市
 7. 公園の緑充実 ★町内会、市など
 8. 安心安全な農業 ★農家、市など
 9. 交通安全対策 ★子ども会、町内会、警察
 10. 外国人へのごみ分別周知 ★町内会、国際交流団体



- テーマ 経済**（農業、商工業、観光、都市基盤（市街地）） ★印は協働の対象
1. インフラ整備（PPPで起業し、農業・観光で金を生む）
★公民連携の民間企業と市（農務課・商工課）
 2. 駅前の活性化（農産物特化型駅、行列のできるマルシェ、通年七夕とか）
★JA、商工会、商店街、民間企業、JR、市（農務課・商工課）など
 3. 行きたくなるデンパーク（安城にしかないもの、おいしいデンビールなど）
★JA、旅行者、市市（農務課・商工課）、デンパークなど
 4. アンテナショップ（三河産野菜のPR） ★農家・JA、市
 5. 女性の活躍（子育て・高齢者見守り・子どもの貧困） ★町内会、学校、市

- テーマ きずな**（防災・減災、地域福祉、社会保障、生涯学習、文化・芸術、参加と協働）
1. 転入者と地域をつなごう ★印は協働の対象
（転入者と地縁とのきっかけづくり、安城版ホームスタート、井戸端会議）
★町内会・地縁組織、NPO、市（市民課、子育て支援課など）
 2. 女性の登用、活躍の場を（女性の発言力を高める、女性の活用、人材発掘）
★町内会、活動団体（男女共同参画）、子ども会など
 3. 地域の担い手を増やそう ★町内会・福祉委員会、消防団、活動団体、
小中学校、市（市民協働課、生涯学習課ほか）、企業など
 4. 子どもの居場所（子どもの食事・貧困、遊び場） ★町内会、活動団体、市



- テーマ こども**（子育て、学校教育） ★印は協働の対象
1. 子育てママ支援 ★子育てアドバイザー、市（子育て支援課・健康推進課）
 2. 子どもの居場所（長期休暇中の子どもの居場所・見守り事業、宿題応援）
★活動団体、個人、公共施設管理者など
 3. 子どもの遊び（子どもの独創的な遊びの支援、安全な外遊び）
★NPO・活動団体、小学校PTA、町内会、スポーツ関連団体など
 4. 子どもの体験（小学生向け間伐体験など） ★NPO、市（環境都市推進課）
 5. チャイルドライン（電話相談のボランティアが不足） ★NPO、市、社協
 6. 工作資源の活用（工作資源があるが使用する案がない） ★各種団体

第4回は、『【アイデアの肉付け】協働事業アイデアの具体化』をテーマに5月27日（土）に開催します。